

# 平成26年度当初予算主要事項説明

政策企画部・文化環境部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	「エネルギー自給・京都」推進費（一部再掲）																																										
予算額	2,374,171千円	新規・継続の別	継続																																								
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨                      原発に依存しない社会を目指すとともに、府民生活や産業活動に不可欠なエネルギーを安定的に確保するため、「エネルギー自給・京都」の実現に向けた総合的なエネルギー政策を展開する。</p> <p>2 事業内容                      (単位：千円)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>ICTの活用等による新しい省エネ・節電社会の構築</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆EV・PHV導入促進事業費</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>◆EV・PHVタウン推進事業費</td><td style="text-align: right;">7,500</td></tr> <tr><td>◆地球温暖化防止府民活動推進事業費</td><td style="text-align: right;">17,454</td></tr> <tr><td>◆民活型庁舎省エネ推進事業費</td><td style="text-align: right;">300</td></tr> <tr><td>◆府庁CO<sub>2</sub>削減推進費</td><td style="text-align: right;">4,300</td></tr> <tr><td>◆事業者CO<sub>2</sub>削減対策事業費</td><td style="text-align: right;">18,400</td></tr> <tr><td>◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費</td><td style="text-align: right;">100,500</td></tr> <tr><td>◆電気自動車等整備のための金利優遇制度</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆環境経営促進金利優遇制度-京都Ecoレート-</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>再生可能エネルギーの最大限の導入拡大</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆けいはんなe<sup>2</sup>未来都市創造推進費</td><td style="text-align: right;">47,720</td></tr> <tr><td>◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費</td><td style="text-align: right;">800,000</td></tr> <tr><td>◆府民力結集ソーラー発電推進事業費</td><td style="text-align: right;">8,000</td></tr> <tr><td>◆スマート・エコハウス促進事業費</td><td style="text-align: right;">1,178,797</td></tr> <tr><td>◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆太陽光発電のための金利優遇制度</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)</td><td style="text-align: right;">90,000</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>府民生活や産業活動を支えるエネルギーの安定供給の確保</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>◆下水汚泥固形燃料化事業費(流域下水道建設費の一部)</td><td style="text-align: right;">54,000</td></tr> <tr><td>◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】</td><td style="text-align: right;">-</td></tr> <tr><td>◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費</td><td style="text-align: right;">145,200 (一部再掲)</td></tr> </table> </div>			◆EV・PHV導入促進事業費	1,000	◆EV・PHVタウン推進事業費	7,500	◆地球温暖化防止府民活動推進事業費	17,454	◆民活型庁舎省エネ推進事業費	300	◆府庁CO <sub>2</sub> 削減推進費	4,300	◆事業者CO <sub>2</sub> 削減対策事業費	18,400	◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	100,500	◆電気自動車等整備のための金利優遇制度	-	◆環境経営促進金利優遇制度-京都Ecoレート-	-	◆けいはんなe <sup>2</sup> 未来都市創造推進費	47,720	◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費	800,000	◆府民力結集ソーラー発電推進事業費	8,000	◆スマート・エコハウス促進事業費	1,178,797	◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】	-	◆太陽光発電のための金利優遇制度	-	◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)	90,000	◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費	1,000	◆下水汚泥固形燃料化事業費(流域下水道建設費の一部)	54,000	◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】	-	◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	145,200 (一部再掲)
◆EV・PHV導入促進事業費	1,000																																										
◆EV・PHVタウン推進事業費	7,500																																										
◆地球温暖化防止府民活動推進事業費	17,454																																										
◆民活型庁舎省エネ推進事業費	300																																										
◆府庁CO <sub>2</sub> 削減推進費	4,300																																										
◆事業者CO <sub>2</sub> 削減対策事業費	18,400																																										
◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	100,500																																										
◆電気自動車等整備のための金利優遇制度	-																																										
◆環境経営促進金利優遇制度-京都Ecoレート-	-																																										
◆けいはんなe <sup>2</sup> 未来都市創造推進費	47,720																																										
◆避難施設等緊急時電力確保促進事業費	800,000																																										
◆府民力結集ソーラー発電推進事業費	8,000																																										
◆スマート・エコハウス促進事業費	1,178,797																																										
◆関西スタイルのエコポイント事業【関西広域連合事業】	-																																										
◆太陽光発電のための金利優遇制度	-																																										
◆木質バイオマス産業創造事業費 (農林水産業基盤整備事業費の一部)	90,000																																										
◆エネルギー安定供給インフラ開発事業費	1,000																																										
◆下水汚泥固形燃料化事業費(流域下水道建設費の一部)	54,000																																										
◆関西広域連合エネルギー検討会【関西広域連合事業】	-																																										
◆京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費	145,200 (一部再掲)																																										
<p>担当課名</p>	<p>文化学術研究都市推進課 計画推進担当                      環境政策課 企画担当                      エネルギー政策課 エネルギー担当                      地球温暖化対策課 企画担当                      水環境対策課 推進担当                      商業・経営支援課 建設担当                      ものづくり振興課 金融担当                      林務課 伏産学公連携担当                      林産振興担当</p>	<p>課・担当 電話番号</p>	<p>075-414-5194                      075-414-4703                      075-414-4297                      075-414-4708                      075-414-5211                      075-414-4822                      075-414-4849                      075-414-5009</p>																																								

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	EV・PHV導入促進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 目的</p> <p>低炭素社会の実現に向けて、EV（電気自動車）やPHV（プラグインハイブリッド自動車）のレンタカー等への導入を支援することにより、府民・観光客等への啓発・PRを進め、運輸部門におけるCO<sub>2</sub>削減に繋げる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>EV等を導入するレンタカー事業者、タクシー事業者及び運送事業者に対する導入助成</p> <p>（京都市域は、府市協調（府1/2、市1/2）で実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・EV：上限420千円/1台</li> <li>・PHV：上限210千円/1台</li> </ul>		
担当課名	環境政策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4703

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	地球温暖化防止府民活動推進事業費		
予算額	17,454千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動を支援し、家庭や地域における地球温暖化防止の意識啓発を図るとともに、環境対策に率先して取り組んでいる事業所等を「エコ京都21」として認定・登録し、環境活動を促進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 「京都府地球温暖化防止活動推進センター」の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○府民、市町村、団体等に対する情報提供、相談・助言</li> <li>○京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援、研修等</li> <li>○府民のエコライフを推進する事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット環境家計簿の運用</li> <li>・「エコ親子認定事業」等</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 「エコ京都21」認定・登録</p> <p>環境配慮活動に率先して取り組んでいる事業所等を認定・登録</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地球温暖化対策部門             <ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガスの削減に積極的に取り組んでいる事業所</li> </ul> </li> <li>○循環型社会形成部門             <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の排出削減に積極的に取り組んでいる事業所</li> </ul> </li> <li>○エコスタイル部門             <ul style="list-style-type: none"> <li>・創意あふれる環境配慮活動を推進している学校、地域、商店街、工場、事業場等</li> </ul> </li> </ul>		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>民活型庁舎省エネ推進事業費</b>		
予算額	300千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 府庁自身の地球温暖化対策を進める「府庁の省エネ・創エネ実行プラン（平成24年12月策定）」の取組の一つとして、民間事業者からの事業提案を受けて、庁舎の照明の省エネ化を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b> 110番指令センター等の電力使用量の多くを占める照明を、民間の省エネサービス事業を活用して初期投資なしでLED照明に切り換え、府庁のCO<sub>2</sub>排出量を削減するとともに、省エネ・節電のモデルとして府内のオフィスビルに拡げていく。</p> <p>※民間の省エネサービス事業 省エネ化で節減する電気料金でリース料金を賄う方式により、初期投資なしで省エネ機器への切換を支援するビジネス</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>府庁CO<sub>2</sub>削減推進費</b>		
予算額	4,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 京都府地球温暖化対策条例に定めた温室効果ガスの削減目標（平成32年度までに平成2年度比で25%削減）を達成するため、府庁自らが、エコ行動の徹底等の省エネ・節電対策や温暖化対策等を率先実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>①電力使用量「見える化」システムの運用</b> 本庁舎等における電力使用量を計測、グラフ化してリアルタイムで使用状況を把握できるシステムを運用し、CO<sub>2</sub>排出量の削減につなげる。</p> <p><b>②府庁エネルギー管理企画業務</b> 府庁の省エネ化を推進するため、総合的なエネルギー管理を企画・推進</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	事業者CO <sub>2</sub> 削減対策事業費		
予算額	18,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b></p> <p>京都府地球温暖化対策条例に定めた温室効果ガスの削減目標（平成32年度までに平成2年度比で25%削減）を着実に達成していくため、産業・業務、運輸部門の事業者の省エネ対策等を促進する。</p> <p><b>2 内容</b></p> <p><b>(1) 大規模排出事業者への排出量削減指導助言事業</b></p> <p>大規模排出事業者等の計画的な削減対策を誘導するため、技術面での高度な評価及び指導・助言を実施 平成26年度は、第1計画期間の実績及び第2計画期間の計画について総合評価を行う。</p> <p><b>(2) 中小企業等への省エネ改善提案事業</b></p> <p>事業所・工場に専門的知識を持ったアドバイザー等を派遣し、設備の運転状況の確認、データの収集・分析による改善提案を行うとともに、中小事業者への環境マネジメント導入を支援することにより事業者のCO<sub>2</sub>削減を推進</p> <p><b>(3) 京都版排出量取引制度推進事業</b></p> <p>ア 京都独自クレジット制度の運営 国のクレジット制度を補完する京都独自のクレジット制度の運営</p> <p>イ 排出量取引制度の普及啓発 クレジット活用の普及・啓発</p> <p>ウ クレジット創出支援 クレジット創出のための手続等の支援</p> <p>エ マッチング支援 中小企業等と大規模排出事業者との間でのクレジット取引の仲介等</p>		
担当課名	地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4708

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費 (京-VER創出・活用促進事業費)</b>												
予算額	100,500千円	新規・継続の別	継続										
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                  中小事業者における省エネ・節電設備の導入を支援することにより、京都版CO<sub>2</sub>排出量取引制度の活用を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京-VER創出促進事業  <span style="float: right;">(100,000千円)</span></p> <table border="1" data-bbox="467 1014 1369 1574"> <tr> <td data-bbox="475 1014 675 1115">目 的</td> <td data-bbox="683 1014 1361 1115">一定基準以上のCO<sub>2</sub>が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1115 675 1193">対象事業者</td> <td data-bbox="683 1115 1361 1193">中小企業者、社会福祉法人、医療法人等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1193 675 1283">補助対象</td> <td data-bbox="683 1193 1361 1283">省エネ・節電対策につながる設備投資</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1283 675 1496">補助要件</td> <td data-bbox="683 1283 1361 1496">                     ①高効率省エネ設備であって、一定のCO<sub>2</sub>削減効果を有すること                      ②京都版CO<sub>2</sub>排出量取引制度によるクレジットの創出                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1496 675 1574">補助率等</td> <td data-bbox="683 1496 1361 1574">事業費の1/3以内(上限:10,000千円)</td> </tr> </table> <p>(2) カーボンオフセット商品の普及拡大  <span style="float: right;">(500千円)</span>                  消費者の購入を通じてCO<sub>2</sub>削減を推進するカーボンオフセット商品の販売・流通拡大を図る。(25年度30種類)</p>			目 的	一定基準以上のCO <sub>2</sub> が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援	対象事業者	中小企業者、社会福祉法人、医療法人等	補助対象	省エネ・節電対策につながる設備投資	補助要件	①高効率省エネ設備であって、一定のCO <sub>2</sub> 削減効果を有すること ②京都版CO <sub>2</sub> 排出量取引制度によるクレジットの創出	補助率等	事業費の1/3以内(上限:10,000千円)
目 的	一定基準以上のCO <sub>2</sub> が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援												
対象事業者	中小企業者、社会福祉法人、医療法人等												
補助対象	省エネ・節電対策につながる設備投資												
補助要件	①高効率省エネ設備であって、一定のCO <sub>2</sub> 削減効果を有すること ②京都版CO <sub>2</sub> 排出量取引制度によるクレジットの創出												
補助率等	事業費の1/3以内(上限:10,000千円)												
担当課名	地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4708										

# 平成26年度当初予算主要事項説明

政策企画部  
文化環境部

事業名	けいはんなエネルギー未来都市創造事業費（再掲）		
予算額	103,420千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的 けいはんな学研都市において、電気エネルギーの自給都市モデルを構築するとともに、関西イノベーション国際戦略総合特区の要となる拠点整備に向けた取組を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) けいはんな<sup>イ</sup>e<sup>2</sup>未来都市創造推進費 <span style="float:right">47,720千円</span>  <b>①未来都市創造事業費</b>  学研都市内の同志社山手地区、精華・西木津地区、木津地区等において、地域で消費するエネルギー（電気）の自給が可能となるモデルの構築を目指し、多様なエネルギー関連機器を導入  ・住宅スマート化（家庭への創エネ・省エネ・蓄エネ機器の導入支援）  ・事業推進体制の整備  <b>②未来都市体感・情報発信費</b>  エネルギー未来都市の全体像や、関連する京都府の取組等をわかりやすくアピールするための情報発信を実施  ・未来都市のイメージの発信や、「けいはんな太陽光発電所」を活用した体験・学習ゾーンによる環境学習の実施  ・首都圏や海外などターゲットを絞った情報発信  ※e<sup>2</sup>… Ecology &amp; Energy conservation (エコロジー&amp;省エネルギー)</p> <p>(2) けいはんなオープンイノベーション拠点整備事業費 <span style="float:right">50,200千円</span>  国から譲受を受ける旧「私のしごと館」を活用し、多彩な共同研究プロジェクト等が集積する国際的なオープンイノベーション拠点の整備に向け、譲与後に必要となる施設の維持管理を実施</p> <p>(3) 次世代型植物工場研究費 <span style="float:right">5,500千円</span>  府立大学精華キャンパス内の太陽光発電・燃料電池を備えた植物工場において、創エネ・省エネの次世代型植物工場の実証実験及び京都独自の高機能性野菜の研究開発</p>		
（目的） 対象 方法等			
担当課名	文化学術研究都市推進課 新技術拠点整備課 府大学振興課 エネルギー政策課	課・担当 電話番号	075-414-5194 075-414-4372 075-414-4525 075-414-4297



# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>避難施設等緊急時電力確保促進事業費</b>											
予算額	800,000千円	新規・継続の別	継続									
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b>                      災害時に地域で中核的機能を果たす避難施設等において、停電時等に必要な電力が確保できるよう、太陽光発電設備と蓄電池等を緊急的に整備</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 府立施設への導入                      収容規模の大きな避難施設等                      (府立高等学校5校・舞鶴こども療育センター ほか)</p> <p>(2) 市町村施設及び民間施設への補助事業 (京都市を除く。)</p> <table border="1" data-bbox="518 1355 1390 1662" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業主体</th> <th style="width: 20%;">補助率</th> <th style="width: 50%;">補助対象施設(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">市 町 村</td> <td style="text-align: center;">10 / 10</td> <td>地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">民間事業者</td> <td style="text-align: center;">1 / 3</td> <td>医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど</td> </tr> </tbody> </table>			事業主体	補助率	補助対象施設(例)	市 町 村	10 / 10	地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など	民間事業者	1 / 3	医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど
事業主体	補助率	補助対象施設(例)										
市 町 村	10 / 10	地域の中核的な避難施設となる小中学校、公民館、公園など										
民間事業者	1 / 3	医療・福祉施設、私立学校、コンビニなど										
担当課名	環境政策課 企画担当 地球温暖化対策課 推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4703 075-414-4708									

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	府民力結集ソーラー発電推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p><b>1 目的</b> 太陽光発電の普及拡大を図るため、府が中心となって、府内の土地や屋根、資金、人材などの資源を掘り起こし、結びつけるためのマッチングやサポートを行うとともに、府有資産を活用した太陽光発電事業を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 府民力活用プチ・ソーラー発電支援事業費 7,000千円</b></p> <p>ア 府民等が多様な形で太陽光発電事業に参画できる枠組みを提供</p> <p>○土地・屋根を持つ府民や事業者が自ら実施 ○資金・ノウハウを持つ事業者やNPO等（ファンドを活用した団体等）が民間の土地や屋根を借りて実施</p> <p>イ 府の支援策</p> <p>○事業支援会社、発電事業者とのマッチング ○普及支援補助金（条件不利地改善経費等の一部補助） *補助率：2分の1（上限 1,000千円）</p> <p><b>(2) 府有資産屋根貸し発電事業費 1,000千円</b> 発電に適した府有資産（土地、建物の屋根）を民間事業者等に貸し出し、発電事業を実施</p>		
目的 対象 方法等			
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当	電話番号 075-414-4297

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	スマート・エコハウス促進事業費		
予算額	1,178,797千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 住宅への再生可能エネルギー設備や省エネ設備の設置者に対して、必要な資金を低利で融資することにより、エネルギー効率が高く、環境への負荷が小さい次世代型住宅（スマート・エコハウス）の普及を促進する。		
	<b>2 事業概要</b>		
	対象住宅	府内にある次の住宅 ①申込者自らが居住 ②申込者と同居していない父母又は祖父母が居住	
	融資対象設備	①太陽光発電設備 ②太陽熱利用設備 ③ヒートポンプ式電気給湯器 ④潜熱回収型高効率ガス給湯器 ⑤家庭用ガスコージェネレーションシステム ⑥家庭用燃料電池 ⑦家庭用蓄電池	
	融資限度額	3,500千円	
	利率	年0.5%（固定金利）	
	融資期間	10年以内	
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当 電話番号	075-414-4298

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	エネルギー安定供給インフラ開発事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1. 目的</b> エネルギーの安定供給を確保するため、「海洋エネルギー資源開発促進日本海連合」の活動を通じ、日本海におけるメタンハイドレート等の海洋エネルギー資源の開発を促進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○<u>資源開発促進に向けた国との対話</u> 構成府県と国等による海洋エネルギー資源の開発促進に向けた対話を実施</p> <p>○<u>調査・研究</u> 海洋エネルギー資源の開発、資源開発を通じた地域の活性化等に関する調査・研究等を実施</p> <p>○<u>国等に対する提案・要望</u> 日本海側のメタンハイドレートの海洋調査の拡充、採掘技術の開発促進等を国等に対し提案・要望</p>		
担当課名	エネルギー政策課 エネルギー担当	課・担当	電話番号 075-414-4297

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>不法投棄等防止対策事業費</b>		
予算額	41,155 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的  対象  方法等	<p><b>1 目的</b></p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等を防止するため、監視・指導の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄等を許さない京都府づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 行政指導を無視する等の悪質な不法投棄等事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的に対処</li> <li>② 産業廃棄物不法投棄等監視指導員を4拠点保健所に12名配置し、休日も含めた監視指導を実施</li> </ul> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
担当課名	循環型社会推進課 不法投棄等対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4227

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	産業廃棄物 <sup>スリーアール</sup> 3R支援センター事業費		
予算額	45,494千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p>1 目的 一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターにおいて、産業廃棄物に係る3R（発生抑制・再使用・再生利用）の総合支援をワンストップ・サービスで行うことにより、産業廃棄物の3Rを一層推進する。</p>		
	2 事業内容		
	事項【予算内訳】	概要	
	ネットワーク推進交流事業 [300千円]	■減量・リサイクルに係る情報交換や意見交換を行う協議会（産業界、処理業界、大学研究機関、行政等）を開催	
	産業廃棄物3R支援センター運営事業 [19,094千円]	■産業廃棄物の3Rに関する企業等への支援を、ワンストップ・サービスで総合的に展開していく拠点の運営	
	【ワンストップ・サービス支援事業】		
	(1) ゼロエミッション・アドバイザー派遣事業 [3,000千円]	■府内排出事業者等からの産業廃棄物の3Rに係る相談に対し、専門的知識を有するアドバイザーを派遣し、取組を支援	
	(2) 産業廃棄物処理3R情報等提供事業 [2,100千円]	■産業廃棄物の3Rに係る処理技術や処理業者等の情報を提供し取組を支援	
(3) リサイクル技術開発・施設整備補助事業 [20,000千円]	■産業廃棄物の3Rに係る研究や技術開発等、リサイクル施設等整備に対する支援		
(4) 3R人材育成等支援事業 [1,000千円]	<p>■排出事業者自らが産業廃棄物の3R及び適正処理に関する意識向上、先進事例等を紹介する講習会等を開催 [700千円]</p> <p>■産業廃棄物処理業者等を対象に開催する研修会に対する補助 [300千円]</p>		
担当課名	循環型社会推進課 産業廃棄物担当	課・担当 電話番号	075-414-4714

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>海岸漂着物地域対策推進事業費</b>		
予算額	25,142 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 地球温暖化対策等推進基金を活用し、海岸漂着物の回収・処理及び「スポーツGOMI拾い」等の海ごみ発生抑制に係る啓発事業を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 海岸漂着物等の回収及び処理</b> 府北部の海岸漂着物等の回収及び処分事業を実施</p> <p><b>(2) 海岸部・内陸部における発生抑制対策</b> 海岸漂着物の発生抑制について啓発するため、一定のルールの下で、楽しみながら清掃する「スポーツGOMI拾い」等を実施</p>		
担当課名	循環型社会推進課 循環・リサイクル担当	課・担当 電話番号	075-414-4730

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>生物多様性戦略総合対策事業費</b>		
予算額	27,626千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内の豊かな自然環境を次代に継承するため、「京都府生物多様性地域戦略」を策定し、「絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する条例」に基づく府民協働による希少種保全活動の支援、生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物対策等を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都府生物多様性地域戦略等推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物多様性地域戦略を策定するとともに、広く府民に周知するためにシンポジウムや自然観察会等を開催【新規】</li> <li>・レッドデータブック情報発信のため検索システムを整備【新規】</li> </ul> <p>(2) 絶滅のおそれのある野生生物保全対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・条例に基づく指定希少野生生物の保全回復事業の実施</li> <li>・府民協働による保全回復事業の支援</li> <li>・指定希少野生生物新規指定のためのモニタリング調査を実施【新規】</li> </ul> <p>(3) 生態系維持回復事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府自然環境保全地域における下層植生の復元、ナラ枯れ対策等生態系維持回復事業の実施</li> </ul> <p>(4) 特定外来生物対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関、地元住民等と協働し、ヌートリアやアルゼンチンアリの防除対策を実施</li> </ul>		
担当課名	自然環境保全課 自然環境担当	課・担当 電話番号	075-414-4706



# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部  
商工労働観光部

事業名	<b>山陰海岸世界ジオパーク推進事業費</b>		
予算額	11,100千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨</b> 世界ジオパークネットワークの認定を受けた、山陰海岸ジオパークの優れた地質資源の保全と活用を通じた広域観光や学术交流を推進し、北部地域の活性化を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)「山陰海岸ジオパーク推進協議会」に対する負担金 海外とのネットワーク形成、地質資源の調査研究、フォーラム開催などを実施する「山陰海岸ジオパーク推進協議会」への負担金</p> <p>(2)ジオパークへの誘導標識等整備 主要道から効果的にPR・案内誘導するための道路案内標識を設置</p> <p>(3)ジオサイトの整備・景観保全支援 京丹後市が実施する立岩を望む大成古墳周辺の景観保全やジオサイト紹介案内看板整備を支援</p> <p>(4)「海の京都観光推進協議会」推進事業 ジオツーリズムの推進、プロモーション等の強化により誘客促進</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然環境担当 観光課 振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4378 075-414-4854

# 平成26年度当初予算主要事項説明

文化環境部

事業名	<b>新規国定公園指定調査費</b>		
予算額	15,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>由良川及び桂川上中流域に形成された豊かな自然・生態系と日本の原風景とも言える里山の景観・生活文化を保全し、次世代へと継承するとともに、地域活性化にも寄与することを目的として、国定公園の新規指定に向けた調整及び計画案を策定する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>地元住民、関係市町及び国関係機関等との調整を図りながら、平成27年度の指定に向けた現地自然調査や公園計画案を作成</p>		
担当課名	自然環境保全課 自然公園担当	課・担当 電話番号	075-414-4378

# 平成26年度当初予算主要事項説明

府民生活部・文化環境部・健康福祉部

事業名	原子力防災対策事業費															
予算額	424,429千円	新規・継続の別	継続													
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 原子力災害時に原子力災害対策を重点的に実施すべき地域（PAZ・UPZ）の住民が円滑に避難できるよう、原子力防災計画に基づく広域避難訓練等を実施</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>事業概要</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子力総合防災訓練実施事業費</td> <td>原子力災害発生を想定し、府県域を超えた広域避難訓練の実施 ・他府県・関西広域連合・市町村との連携体制の確認 ・避難ルートの実地確認</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各種維持管理等経費</td> <td>①緊急時連絡網・SPEEDI 等</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>②環境放射線モニタリングシステム</td> <td>文化環境部</td> </tr> <tr> <td>③緊急時放射線検査施設・安定ヨウ素剤 等</td> <td>健康福祉部</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ PAZ (Precautionary Action Zone) 予防的防護措置を準備する区域（発電所からの距離、概ね5キロ）</li> <li>○ UPZ (Urgent Protective action planning Zone) 緊急時防護措置を準備する区域（発電所からの距離、概ね30キロ） ※大飯発電所のUPZは概ね32.5キロ</li> </ul>			事 項	事業概要	所 管	原子力総合防災訓練実施事業費	原子力災害発生を想定し、府県域を超えた広域避難訓練の実施 ・他府県・関西広域連合・市町村との連携体制の確認 ・避難ルートの実地確認	府民生活部	各種維持管理等経費	①緊急時連絡網・SPEEDI 等	府民生活部	②環境放射線モニタリングシステム	文化環境部	③緊急時放射線検査施設・安定ヨウ素剤 等	健康福祉部
	事 項	事業概要	所 管													
原子力総合防災訓練実施事業費	原子力災害発生を想定し、府県域を超えた広域避難訓練の実施 ・他府県・関西広域連合・市町村との連携体制の確認 ・避難ルートの実地確認	府民生活部														
各種維持管理等経費	①緊急時連絡網・SPEEDI 等	府民生活部														
	②環境放射線モニタリングシステム	文化環境部														
	③緊急時放射線検査施設・安定ヨウ素剤 等	健康福祉部														
担当課 ・ 担当名	防災・原子力安全課 環境管理課 医療課	原子力安全担当 大気担当 地域医療担当	課・担当  電話番号  075-414-4473 075-414-4709 075-414-4744													

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		
予算額	6,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等が連携した府民参画、府民協働による多様な森林づくりを推進するとともに、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援する。</p> <p>(2)森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進する。</p> <p>3 事業主体 京都府、市町村等</p>		
担当課名	モデルフォレスト推進課 推進担当	課・担当電話番号	075-414-5006

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業費		
予算額	448,257千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>野生鳥獣被害に強い地域づくりを進めるため、有害鳥獣捕獲や捕獲の担い手育成、地域ぐるみの防除対策等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 有害鳥獣に対する捕獲圧強化 新規担い手確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修、有害捕獲や隣接府県との広域捕獲、個体処分等の推進</p> <p>(2) 地域防除力強化 防護柵の設置、ニホンザル適正管理、クマ剥ぎ被害防止、バッファゾーンの整備など、防除対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥獣被害防止総合対策事業 簡易防護柵から恒久型防護柵への転換を支援</li> <li>・ ニホンザル個体数調整推進事業（新規） 広範囲に移動し、個体数調整が必要な群れに対する発信機装着を支援</li> </ul>		
担当課名	森林保全課 野生鳥獣担当	課・担当電話番号	075-414-5023

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費																																
予算額	2,223,819千円	新規・継続の別	一部新規																														
事業内容	<p>1 趣 旨 森林の有する国土保全・水源かん養・CO<sub>2</sub>吸収機能や里山を保全する機能等を高度に発揮するため、間伐等森林整備を推進し、併せて森の恵みである木材の利用拡大を支援する。</p> <p>2 事業概要 間伐等森林整備や里山整備を実施し、府民参加による森づくりを推進するとともに、間伐材等府内産木材の利用促進に向けた取組を実施する。</p>																																
	<p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>予算額</th> <th>事 業 の 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">〈環境の保全〉</td> </tr> <tr> <td>森林整備加速化事業費</td> <td>873,290</td> <td>利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進</td> </tr> <tr> <td>豊かな里山再生事業費</td> <td>70,194</td> <td>森林病虫害の被害を防止し、里山の再生等を推進</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈森の恵みの活用〉</td> </tr> <tr> <td>森林・林業経営イノベーション事業費(森づくり加速化事業費除く)</td> <td>299,100</td> <td>森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進</td> </tr> <tr> <td>府内産木材利用拡大戦略事業費【新規】</td> <td>974,735</td> <td>公共・民間施設での積極的な木材利用を進めるとともに、汎用性のある府内産木材用品の開発等を行い、府内産木材の利用拡大を推進</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈モデルフォレスト運動の推進〉</td> </tr> <tr> <td>京都モデルフォレスト推進事業費</td> <td>6,500</td> <td>豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,223,819</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事 項	予算額	事 業 の 概 要	〈環境の保全〉			森林整備加速化事業費	873,290	利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進	豊かな里山再生事業費	70,194	森林病虫害の被害を防止し、里山の再生等を推進	〈森の恵みの活用〉			森林・林業経営イノベーション事業費(森づくり加速化事業費除く)	299,100	森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進	府内産木材利用拡大戦略事業費【新規】	974,735	公共・民間施設での積極的な木材利用を進めるとともに、汎用性のある府内産木材用品の開発等を行い、府内産木材の利用拡大を推進	〈モデルフォレスト運動の推進〉			京都モデルフォレスト推進事業費	6,500	豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進	合 計	2,223,819
事 項	予算額	事 業 の 概 要																															
〈環境の保全〉																																	
森林整備加速化事業費	873,290	利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進																															
豊かな里山再生事業費	70,194	森林病虫害の被害を防止し、里山の再生等を推進																															
〈森の恵みの活用〉																																	
森林・林業経営イノベーション事業費(森づくり加速化事業費除く)	299,100	森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進																															
府内産木材利用拡大戦略事業費【新規】	974,735	公共・民間施設での積極的な木材利用を進めるとともに、汎用性のある府内産木材用品の開発等を行い、府内産木材の利用拡大を推進																															
〈モデルフォレスト運動の推進〉																																	
京都モデルフォレスト推進事業費	6,500	豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進																															
合 計	2,223,819																																
担当課名	林務課 企画・経営担当 林業振興担当 林産振興担当 モデルフォレスト推進課 推進担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5006 075-414-5028																														

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部  
農林水産部  
建設交通部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費 府内産木材利用拡大戦略事業費		
予算額	974,735千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>公共・民間施設での積極的な木材利用を進めるとともに、汎用性のある府内産木材用品の開発等を行い、府内産木材の利用拡大の推進を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 府立施設での利用推進 <span style="float: right;">583,450千円</span>                  府内産木材施設の建設や、府立施設における府内産木材の備品整備により、木に囲まれ、身近に木材の機能・効能を享受できる公共スペースを創出                  ①府内産木材施設の建設 京都トレーニングセンター（仮称）、舞鶴港旅客対応施設の建設                  ②府民利用施設や教育施設における内装や木製ベンチ等の集中整備</p> <p>(2) 民間施設での利用推進 <span style="float: right;">40,000千円</span>                  ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材を一定量以上使用した住宅、店舗、事務所等の建築（新築、増改築及び内装工事）に対し、その木材使用量に応じて緑の交付金を交付                  ◆ 補助の条件 ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材を新築で5m<sup>3</sup>以上、増改築で1m<sup>3</sup>以上使用（内装は10m<sup>2</sup>以上使用）                  ◆ 交付金の額 認証木材（構造材）1m<sup>3</sup>当たり10千円                  認証木材（内装材）1m<sup>2</sup>当たり 2千円                  ◆ 交付限度額 1戸当たりの交付金の限度額 400千円</p> <p>(3) 新製品の開発 <span style="float: right;">2,000千円</span>                  オフィス用品メーカー等と連携した、府内産木材を利用した新製品の開発を支援</p> <p>(4) 公共建築物や公共事業での利用推進 <span style="float: right;">349,285千円</span>                  公共建築物や府の公共事業での利用により木材の良さをPRするとともに、利用拡大を推進</p>		
担当課名	スポーツ振興室 施設担当 林務課 林産振興担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4284 075-414-5009 075-414-5303

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	<b>緑の公共事業費</b>		
予算額	2,561,892千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>▶京都モデルフォレストの推進 <span style="float: right;">6,500千円</span> 京都の森林を府民ぐるみで守り育てるモデルフォレスト運動を推進</p> <p>▶公益性の高い森林の整備 <span style="float: right;">1,019,606千円</span> 放置森林、風倒木被害森林や水源地域の森林等の整備推進</p> <p>▶木質資源の積極的な利活用 <span style="float: right;">999,035千円</span> 公共事業等への間伐材利用の促進、ウッドマイレージCO2認証制度による府内産木材の利用促進</p> <p>▶森林生態系の保全 <span style="float: right;">536,751千円</span> 野生鳥獣対策、森林病虫害対策の推進</p>		
担当課名	林務課 企画・経営担当	課・担当 電話番号	075-414-5016



## 緑の公共事業費一覧

(単位：千円)

	区分	事業内容	予算額	担当部局
1	京都モデルフォレストの推進	京都モデルフォレスト推進事業費	6,500	農林水産部
2	公益性の高い森林の整備	いのちと環境の森づくり事業費	2,041	農林水産部
3		災害に強い森づくり事業費	66,000	
4		安心・安全の森整備事業費（公共治山）	62,525	
5		風倒木被害森林緊急再生事業費（公共造林）	15,750	
6		森林整備加速化事業費	873,290	
7		木質資源の積極的な利活用	生活・交通基盤整備事業費	
8	府内産木材利用拡大戦略事業費【新規】		974,735	農林水産部
9	森林生態系の保全	野生鳥獣保護事業費	18,300	農林水産部
10		野生鳥獣被害総合対策事業費	448,257	
11		豊かな里山再生事業費	70,194	
合 計			2,561,892	

# 平成26年度当初予算案主要事項説明

文化環境部  
農林水産部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	6,178,805千円	新規・継続の別	継続
事業内容  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 目的 対象 方法等             </div>	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港 等）</li> <li>・効率的な間伐に必要な路網の整備</li> <li>・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（丹後国営地区 等）</li> </ul> <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業集落地域における排水施設の整備（農業集落排水）</li> <li>・学校などの周辺環境と調和した排水路の整備（巨椋池3期地区）</li> <li>・保育所等における木造公共建築物、木質バイオマス利用施設の整備</li> <li>・土砂・立木等の流出を防止する治山ダムの整備</li> </ul>		
担当課名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 計画基盤担当 水産課 基盤整備担当 林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5209 075-414-5048 075-414-4994 075-414-5006 075-414-5028